

2024年6月7日



報道関係各位

国立印刷局の工芸作品展示を6/11（火）から7/15（月・祝）まで開催

## 新紙幣発行記念

### 「お札を創る工芸官の伝統技～すき入れと凹版印刷の芸術の世界～」

#### 【概要】

国立印刷局（理事長：大津 俊哉）は、2024年6月11日（火）から7月15日（月・祝）まで、東京国立博物館（所在地：東京都台東区/館長：藤原 誠）にて、新紙幣発行記念「お札を創る工芸官の伝統技～すき入れと凹版印刷の芸術の世界～」を開催します。

国立印刷局では国民経済に不可欠なインフラストラクチャーである日本銀行券、諸証券、パスポート等の製造を行っており、高度な芸術性と技能を有した工芸官と呼ばれる専門職員により、これらの製品の設計がなされています。

特に、日本銀行券に関しては、工芸官の手作業による技術と最新のデジタル技術の融合を体現した製品でもあります。原版作製では、工芸官による手仕事の中核をなしており、ビュランという金属の細密彫刻に適した専用の彫刻刀が用いられます。このビュランを使いこなすためには熟練を要し、長い年月と根気が必要とされます。

また、日本銀行券には、工芸官による繊細な技が練り込まれた美しいすき入れが施されています。

7月3日（水）の新紙幣発行開始を記念し、今回の工芸作品展示では、日本銀行券の製品設計を担っている国立印刷局工芸官の高い技術とその魅力を伝えます。また、国立印刷局所蔵の工芸作品を東京国立博物館で初めて展示する機会となります。

#### 【開催詳細】

□ 展覧会名：新紙幣発行記念「お札を創る工芸官の伝統技～すき入れと凹版印刷の芸術の世界～」

□ 日時：2024年6月11日（火）～7月15日（月・祝）

9：30～17：00（毎週金・土曜日は～19：00）（入館は閉館の30分前まで）

□ 場所：東京国立博物館平成館1階 ガイダンスルーム（東京都台東区上野公園13-9）

※東京国立博物館の入館料が必要

□ 展示品：すき入れ美術紙18点、凹版彫刻画18点

（次ページに続く）

## 【オープニングセレモニー】

□日 時：2024年6月11日（火）

9：30～ 9：50 オープニングセレモニー、すき入れ作品の贈呈式

9：50～10：30 内覧会（凹版彫刻実演含む）



## 【取材対応】

□6月11日（火）のオープニングセレモニーの取材を希望される場合は、事前申し込み（6月10日（月）正午まで）が必要です。

□取材の申込のあった方に、集合場所、連絡事項等をお伝えします。

□申込先：国立印刷局広報官室 [proffice@npb.go.jp](mailto:proffice@npb.go.jp)

□工芸官の顔の撮影は禁止となっております。また、氏名等は公表できませんので、予めご了承ください。

□撮影を禁止している展示品がございますので、予めご了承ください。

□アクセス：

JR「上野」駅公園口又は「鶯谷」駅南口から徒歩10分

東京メトロ銀座線・日比谷線「上野」駅又は千代田線「根津」駅から徒歩15分

京成電鉄「京成上野」駅から徒歩15分

台東区循環バス東西めぐりん「上野駅入谷口」又は「JR上野駅公園口」バス停から「上野公園経由・三崎坂往復ルート」のバスに乗車、「東京国立博物館前」バス停下車

## 展示品の例



すき入れ美術紙

【作品名 毬】



凹版彫刻画

【作品名 唐沢の滝】

〈本件に関するお問い合わせ先〉

独立行政法人国立印刷局 広報官室

Tel.03-3587-4211/e-mail：proffice@npb.go.jp